

改修後の榛原図書館の運営（案）について

1 改修後の榛原図書館の名称変更

図書館名 「牧之原市立文化の森図書館」

榛原文化センターが文化の拠点となり、本が集まる図書館を森に見立て、「文化の森図書館」とする予定。名称を変更することで、市民の関心を促し、来館したくなる施設とする。また、館名から地名を外し、その地域に住む人だけでなく、市全域からの来館を促す。

変更の時期 令和6年4月から

変更の手続 令和5年12月又は令和6年2月議会に条例改正の議案提出

愛称について 図書館協議会で選定した5候補から市民投票を実施

投票数 1,150件（紙 788件、WEB 362件）

投票結果 愛称「いろ葉」

愛称候補	作者（住所・年代）	得票数
いろ葉	白井区 小学生	409
よみにこ	細江区 小学生	295
ひらこっと	波津区 園児	243
あるね	静波区 60代	118
まなぶん	東萩間区 小学生	85

2 開館時間及び休館日（図書交流館、文化の森図書館ともに同じ）

開館時間

平日 午前10時から午後7時まで

土日祝 午前10時から午後6時まで

移動図書館は原則毎週火・水の日中巡回を実施

休館日

月曜、祝日の翌日、第3金曜日

令和4年度からの変更点

文化の森図書館の開館を1時間遅らせ、閉館を2時間延ばし、利用時間を以前より1時間長くする。

3 来年度からの図書館サービス

文化の森図書館では、従来の貸出サービスに加え、子ども読書、生涯学習連携、行政機関連携等の新たなサービス実施を検討する。また、閲覧席の増加や学習室、パーゴラ（屋外テラス）の設置により、本を借りて帰るだけの図書館ではなく、居心地よく滞在できる空間を提供する。

図書交流館は、この2年間新たに行った官民連携、企画展示、各種講座、市民協働等を継続、推進していく。

移動図書館は図書館遠隔地や児童へ図書館サービスを届けるために、市内各地への巡回を継続する。